



11月に入り寒暖の差が大きくなり、体調管理が難しくなってきました。
手洗い、うがいなどをしっかりして気をつけましょう！！

今月は、楽しみにしていた“お茶を点てる”ことに挑戦しました。
最初は、緊張からか腕や手先に力が入り苦勞しましたが、先生から『力を抜いて、お茶碗の中でお茶筌を上下に大きく動かしましょう！』とアドバイスをもらい、徐々においしいような泡がたってきて、とても嬉しそうでした。



* 11月のお菓子 *

・ 菊の花 ・ 菊の葉



* 11月のお花 *

・ ホトトギス



【新しいお道具】

お茶杓
お茶巾
お茶筌
お茶碗



新たに、
4つのお道具を
教わりました



お茶筌は、
下の太い部分を
持ちます



お茶筌を（数字の1を書くように）上下に動かしましょう！
もう少し力を抜いて…



上手に
できました



自分で点てたお茶を
お友達へ



点ててくれたお友達に感謝します



みんな、きれいに
飲んでいました



「お友達が点ててくれたお茶
おいしかった人！」「は〜い！」

* 豆知識—お茶の歴史 (2) 「茶道のはじまり」

お茶が中国から伝わってぜいたくなものとして飲まれていたものを、室町時代に村田朱光^{むらたしゅこう}という人が、禅宗の精神にそった簡素で落ち着いた四畳半の狭い草庵^{そうあん}での茶(わび茶)を考え出されました。それを茶道として確立させたのが千利休^{せんりのきゅう}という人です。

千利休が「和・敬・清・寂」の目標を立てたお茶の心は、裏千家16代家元の現在に至るまで脈々と引き継がれています。

子供たちと一緒にお茶のおけいこを通して、少しでも“和敬清寂”のお茶の心を学び、きれいな気持ちで暮らしたいものです。